

平成30年3月 定例会見

平成30年3月6日

須崎市長 楠瀬 耕作



高知県 須崎市

本日の会見内容

1. 2月の主な活動報告
2. 市議会3月定例会について
3. 県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の最終候補地について
4. 高知大学と連携した取り組みについて
5. 地震・防災課からのお知らせ
6. イベント案内
7. 平成30年度当初予算について

四国防災トップセミナー

*** 2月1日 (木)**
高松市



(株)須崎市道の駅 取締役会

* 2月2日(金)
道の駅



予算市長査定 (平成30年度当初 & 29年度3月補正)

* 2月2日(金)・3日(土)
・5日(月)・7日(水)
市役所



須崎うつぼ祭り

* 2月4日(日)
桐間



高知県須崎市

マル斗会四国地区会 炊き出しセット贈呈式

*** 2月6日 (火)**
市役所



高知県林業振興・環境部から

新産業廃棄物最終処分場候補地に関する説明

*** 2月7日(水)**
市役所

候補地の位置図



高幡地域アクションプランフォローアップ会議

* 2月8日(木)
市役所



高知県土地改良事業団体連合会監事会

*** 2月9日(金)**
高知市



竹崎清喜氏藍綬褒章受章記念祝賀会

* 2月9日(金)
津野町

祝 竹崎清喜氏 藍綬褒章受章記念祝賀会
受賞 ありがとうございます。



すさきビジネスプランコンテスト最終審査会

*** 2月10日(土)**
市民文化会館



フランス歓迎会

* 2月12日(月・祝)
原町



高幡東部清掃組合 臨時議会

* 2月19日(月)
中土佐町



高知県国民健康保険団体連合会 理事会

* 2月20日(火)
高知市



土佐市との意見交換会

*** 2月21日(水)**
市役所



須崎高校生徒との意見交換会

*** 2月22日(木)**
市役所



高知県広域食肉センター事務組合議会 定例会

*** 2月23日(金)**
高知市



須崎駅内郵便局「しんじょう君パネル」完成記念除幕式

*** 2月23日(金)**
JR須崎駅



須崎市総合教育会議

*** 2月23日(金)**
市役所



高知県国保地域医療学会

* 2月24日(土)
高知市



国際スプリングスクール2018

*** 2月24日(土)**
市民文化会館



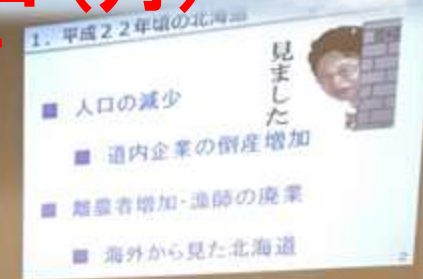
2020年東京大会に向けた「ホストタウンサミット」

*** 2月25日(日)**
東京都



四国における港湾を活用した 農林水産物輸出促進検討会

*** 2月26日(月)**
高知市



奥四万十観光協議会 設立総会・理事会

*** 2月27日(火)**
市役所



高幡広域市町村圏事務組合議会2月定例会

*** 2月27日(火)**
道の駅



高知県国民健康保険団体連合会 通常総会

* 2月28日(水)
高知市



市議会3月定例会について

開会日 3月7日 (水)

閉会日 3月23日 (木)

一般質問 3月13日 (火) ・ 14日 (水)

総務委員会 3月16日 (金)

産業建設委員会 3月19日 (月)

教育民生委員会 3月20日 (火)

提出議案 43議案

- 条例の制定 (2議案)
- 条例の一部改正 (11議案)
- 専決処分の承認 (平成29年度1月補正予算) (1議案)
- 平成30年度一般会計及び各特別会計予算 (11議案)
- 平成29年度一般会計及び各特別会計補正予算 (6議案)
- 指定管理者の指定 (2議案)
- 市道路線の廃止 (1議案)
- 市道路線の認定 (1議案)
- 農業委員会委員の任命 (8議案)

県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の最終候補地について

現在の処分場「エコサイクルセンター」の状況

- 平成23年10月 日高村に開業
- 当初の計画の2倍のペースで埋立が進行
⇒ このペースで進めば、平成34年9月に満杯になる見通し

高知県

平成28年度に今後の管理型産業廃棄物最終処分のあり方を検討

基本構想の概要

- ① 県内に新たな施設を整備する必要がある
- ② 新たな施設は、公共関与の手法により整備を進めていく
- ③ 新たな施設の埋立期間は、20年間とする
- ④ 新たな施設の埋立容量は、17万m³から23万m³までの範囲とする
- ⑤ 新たな施設は、被覆型処分場とし、処理水は、無放流とする
- ⑥ 候補地の選定は、コンサルタントを活用して有識者などを構成メンバーとする委員会により絞り込みを行う
⇒ 最終決定は、地元合意を図ったうえで県が行う

県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の最終候補地について

高知県

平成29年度に「新たな管理型最終処分場候補地選定委員会」において
これまで6回にわたり候補地等を審議

第1回（平成29年6月13日）

- ① 最終処分場の基本構想
- ② 候補地選定スケジュール
- ③ 選定エリアの選定条件 等

第2回（平成29年7月26日）

選定エリアの決定
※高知市中心部から概ね1時間で到達
可能な範囲

第3回（平成29年9月6日）

公募地区4ヵ所、一次調査対象地として104ヵ所が公表
（須崎市内4ヵ所が一次調査対象地）

第4回（平成29年10月27日）・第5回（平成29年12月6日）

候補地絞り込みのためのスクリーニング

第6回（平成30年2月1日）

最終候補地として、香南市香我美町上分、佐川町加茂、須崎市神田の3ヵ所が選定

平成30年2月7日、高知県よりこれまでの経過及び概要について須崎市に報告

県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の最終候補地について

候補地の位置図



県の新たな管理型産業廃棄物最終処分場の最終候補地について



高知大学と連携した取り組みについて

平成27年1月

地域の活性化と振興を目的に連携協定締結



- 人材育成や産業振興、地方創生につながる様々な取り組みを推進
- 須崎市職員1名を高知大学に派遣

高知大学と連携した取り組みについて

「未来へつなぐ元気創造のまち」
の実現に向けて

- ① 須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進
- ② 「母子健康手帳アプリ」の導入
- ③ 「日本一の健康長寿のまち」を目指した取り組み
- ④ 土佐 F B C 須崎教室を開催
- ⑤ 須崎市でのフィールドワークの実施

高知大学と連携した取り組みについて

① 須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

- 人口減少を克服するため、平成27年11月に「須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
⇒ 戦略策定委員会の委員長に高知大学の岡村健志特任講師が就任
- 須崎市の未来を語る
「須崎市まち・ひと・しごと創生シンポジウム」を開催
高知大学受田浩之副学長の講演やパネルディスカッション



② 「母子健康手帳アプリ」の導入

- 「マタニティマーク」の普及で知られるNPO法人ひまわりの会と(株)NTTドコモが提供するスマートフォン向けアプリ「母子健康手帳アプリ」を全国の自治体で初導入
- 妊娠・子育て時のお母さんお父さんがスマートフォンで子どもの成長を記録
- 須崎市からの子育て情報を随時受取



高知大学と連携した取り組みについて

③「日本一の健康長寿のまち」を目指した取り組み

- 平成29年11月、高知大学および(株)日本トリムと連携協定を締結
- 現在、(株)日本トリムに提供いただいた電解水素水整水器を活用し、医学部と連携して電解水素水が市民の健康に与える影響の検証や、健康づくりに向けた新たな取り組みを検討



『電解水素水とメタボ』調査研究ボランティア

募集中!!

- ①30歳以上の須崎市民
- ②メタボリック症候群またはその予備群の方
- ③自宅に電解水素水整水器を設置可能な方

自宅に電解水素水整水器※を設置し、約3ヵ月間、毎日規定量の水を飲んでいただきます。

また、1ヵ月ごとに医療機関にて測定・採血・アンケート調査等を行います。

※終了後無償譲渡

◆説明会◆ 3月15日(木) 須崎市立市民文化会館

①16:00~17:00 ②19:00~20:00

プロジェクト推進室 TEL (0889) 42-1368

高知大学と連携した取り組みについて

④ 土佐FBC須崎教室を開催

高知大学では、平成20年度から食品産業に関わる人材の育成を目的に「土佐フードビジネスクリエーター（FBC）人材創出事業」を実施



今年度、食品の基礎知識を学べる「土佐FBC学外教室」を須崎市で開講

⑤ 須崎市でのフィールドワークの実施

高知大学生が高知県の地域を知るため、まちあるきなどのフィールドワーク形式の授業や地域活動体験を実施（安和地区・市街地）



現在は民間企業と連携して観光メニュー作成中
（大学生と連携した地域活性化への取り組みへの発展が期待）



地震・防災課からのお知らせ

平成29年度 自主防災組織の活動及び補助金状況

各地区協議会及び自主防災組織の補助金について、今年度は協議会と自主防災組織を合わせて、80近くの組織が補助金の活用を行い活動を行いました。

年度	協議会	自主防災組織
H26年度	8 組織	37 組織
H27年度	8 組織	43 組織
H28年度	8 組織	68 組織
H29年度	8 組織	71 組織



地震・防災課からのお知らせ

平成29年度 自主防災組織の活動及び補助金状況



【事業実施組織】

79組織

自主防災組織 71組織
協議会 8組織

【補助対象経費】

753万1,610円

事業内訳	件数（前年度比）
学習会の実施	12件（+4件）
防災訓練の実施	4件（+4件）
避難経路及び避難場所の簡易な整備	27件（-3件）
防災資機材購入	42件（+1件）
	計85件（+6件）



2018

3/18 (日)
サン ジューハチ

10:00～15:00

10:00～12:00 ワークショップ
13:00～14:30 講演会

須崎市立市民文化会館

須崎市新町 2 丁目 7-15 tel:0889-43-2911

午前



村岡マサヒロさんのお絵かきゲームワークショップ
10:00～12:00

対象：小学生 定員 30 名（定員になり次第〆切）
持参品：鉛筆、消しゴム、黒のサインペン
お申込みは 須崎市立図書館（電話：0889-42-2141）まで



午後



村岡マサヒロさん講演会
13:00～14:30

「高知、まんが、本、楽しいはなし」
という演題の講演です。



子ども司書おすすめ本の紹介コーナーもあるよ。

主催：須崎市教育委員会（須崎市山手町 1-7）・須崎市立図書館（須崎市西古市町 6-15）

問合せ先：須崎市教育委員会生涯学習課（電話：0889-42-8591）

第4回図書館まつりinすさき

参加費無料



村岡マサヒロ さん
むらおか まさひろ

プロフィール

1976 年高知県の町生まれ。
2000 年、ヤングチャンピオン（秋田書店）
増刊号にて 4 コママンガ「ミドル未熟児」
でマンガ家デビュー。
2004 年より高知新聞夕刊にて、地元の
方言である土佐弁を使った 4 コママン
ガ、「きんこん土佐日記」を連載中。

主に 4 コママンガ、ショートマンガ、イ
ラスト、キャラクター作成などで活動。
ワークショップやトークイベントにもた
まに参加。定期的に個展を開いている。

<http://masahiromuraoka.net/>

主な著書

「きんこん土佐日記」1～9 巻
「肉まで ABC」



平成30年度 須崎市当初予算



平成30年3月6日

須崎市長 楠瀬耕作



高知県 須崎市

平成30年度当初予算(案)

(単位:千円)

会 計 名		30 年度当初予算	29 年度当初予算	増 減 額	増減率 (%)
一 般 会 計 (I)		15,150,000	13,200,000	1,950,000	14.8
特 別 会 計	巡 航 船 事 業	25,852	55,047	△29,555	△53.3
	バ ス 事 業	31,690	15,604	16,086	103.1
	ス ク ー ル バ ス 事 業	7,499	15,159	△7,660	△50.5
	国 民 健 康 保 険 事 業	3,020,018	3,936,760	△916,742	△23.3
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	376,493	381,694	△5,201	△1.4
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	25,388	55,873	△30,485	△54.6
	下 水 道 事 業	686,360	515,314	171,046	33.2
	漁 業 集 落 排 水 事 業	10,429	11,601	△1,172	△10.1
	介 護 保 険 事 業	2,793,049	2,896,590	△103,541	△3.6
	計 (II)	6,976,778	7,884,002	△907,224	△11.5
単 純 計 (I) + (II) = (III)		22,126,778	21,084,002	1,042,776	4.9
会 計 間 重 複 額 (IV)		1,233,313	1,254,346	△21,033	△1.7
純 計 (III) - (IV)		20,893,465	19,829,656	1,063,809	5.4

・9つの特別会計

一般会計とは別会計としてそれぞれの事業・資金について独立して経理を行う為に会計を分けている。
⇒ 各事業の収支の透明性確保

平成30年度 当初予算（案）のポイント

一般会計当初予算額

151億5,000万円 （前年度比+19億5,000万円、+14.8%）

平成11年度以来19年ぶりに150億円を上回ることとなった（H11は国体整備が多額）

普通建設事業の大幅な増（津波避難施設を併設する複合施設、統合保育園整備等）

前年度比+13億3,988万円、+120.7%

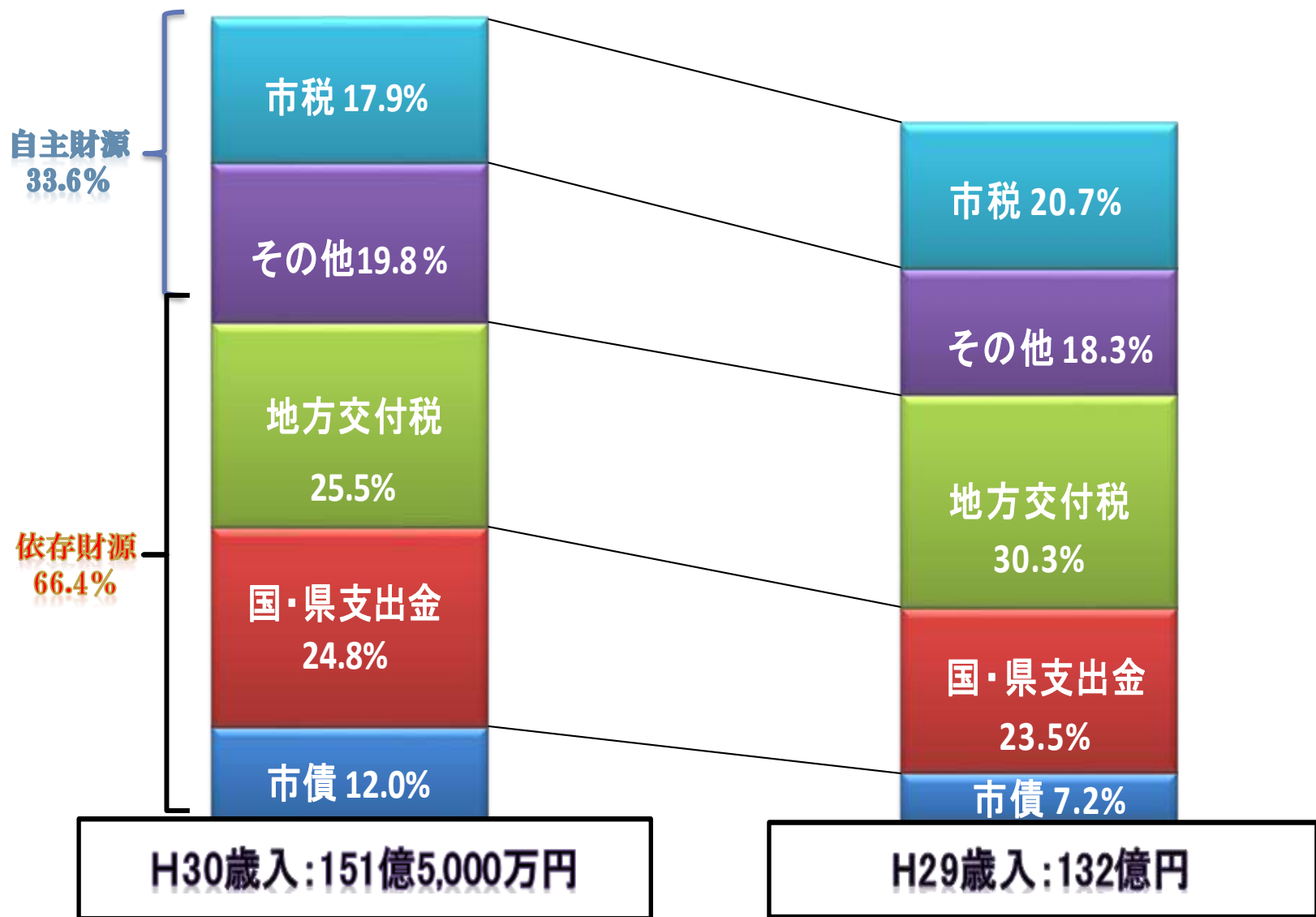
ふるさと納税の基金積立が増（すさきがすきさ応援基金積立金 8億10万円）

前年度比+3億2万円、+60.0%

公債費の償還が20億円を下回ることとなった（平成8年度以来22年ぶり）

歳入不足から減債基金を3億5,000万円繰入（H28：1億円 H29：3億円）

一般会計予算(歳入)



①市税収入

27億1,130万円

(前年度比 Δ 2,270万円、 Δ 0.8%)

ふるさと納税による地場
産業の活性化の影響！！

産振による農業所得向上
の取り組みの効果！！

個人市民税については、給与・営業・農業所得の増を見込み

7億7,420万円 (前年度比+340万円、+0.4%)

法人市民税については、前年度とほぼ同額

2億3,030万円

(前年度比 Δ 20万円、 Δ 0.1%)

固定資産税については、評価替え年度であり、土地を中心に減収の見込み

14億4,830万円 (前年度比 Δ 2,100万円、 Δ 1.4%)

②地方交付税

38億5,500万円

(前年度比△1億4,500万円、△3.6%)

【普通交付税 32億1,500万円 (前年度比△1億4,500万円、△4.3%)】

【特別交付税 6億4,000万円 (前年度同額)】

国勢調査人口が測定単位となる個別算定経費・包括算定経費について、昨年度は大幅な減額となったが、本年度も引き続き減額見込み

前年の算定数値から、個別算定経費△1.7% 包括算定経費△3.5%と試算

7,069万円の減額見込み！

2,287万円の減額見込み！

地方財政計画における歳出特別枠の廃止の影響額

△2,581万円

(リーマンショック後から平時モードへの切り替え)

基準財政需要額の公債費算入の減少

△5,724万円

(平成4年度に借入れした公営住宅建設事業債の交付税算入が終了したことなどによる)

前年交付実績からは△910万円、△2.6%

③臨時財政対策債

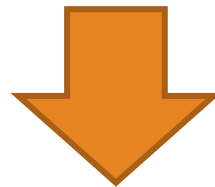
3億3,500万円

(前年度比△2,000万円、△5.6%)

④税収・交付税減による一般財源不足から減債基金を繰入

3億5,000万円 (前年度費+5,000万円、+16.7%)

平成28年度繰入 1億円、平成29年度繰入 3億円、平成30年度繰入 3億5,000万円と 年々繰入額が増となっている



平成29年度の3億円と平成30年度の3億5,000万円をすべて繰入したとすると・・・

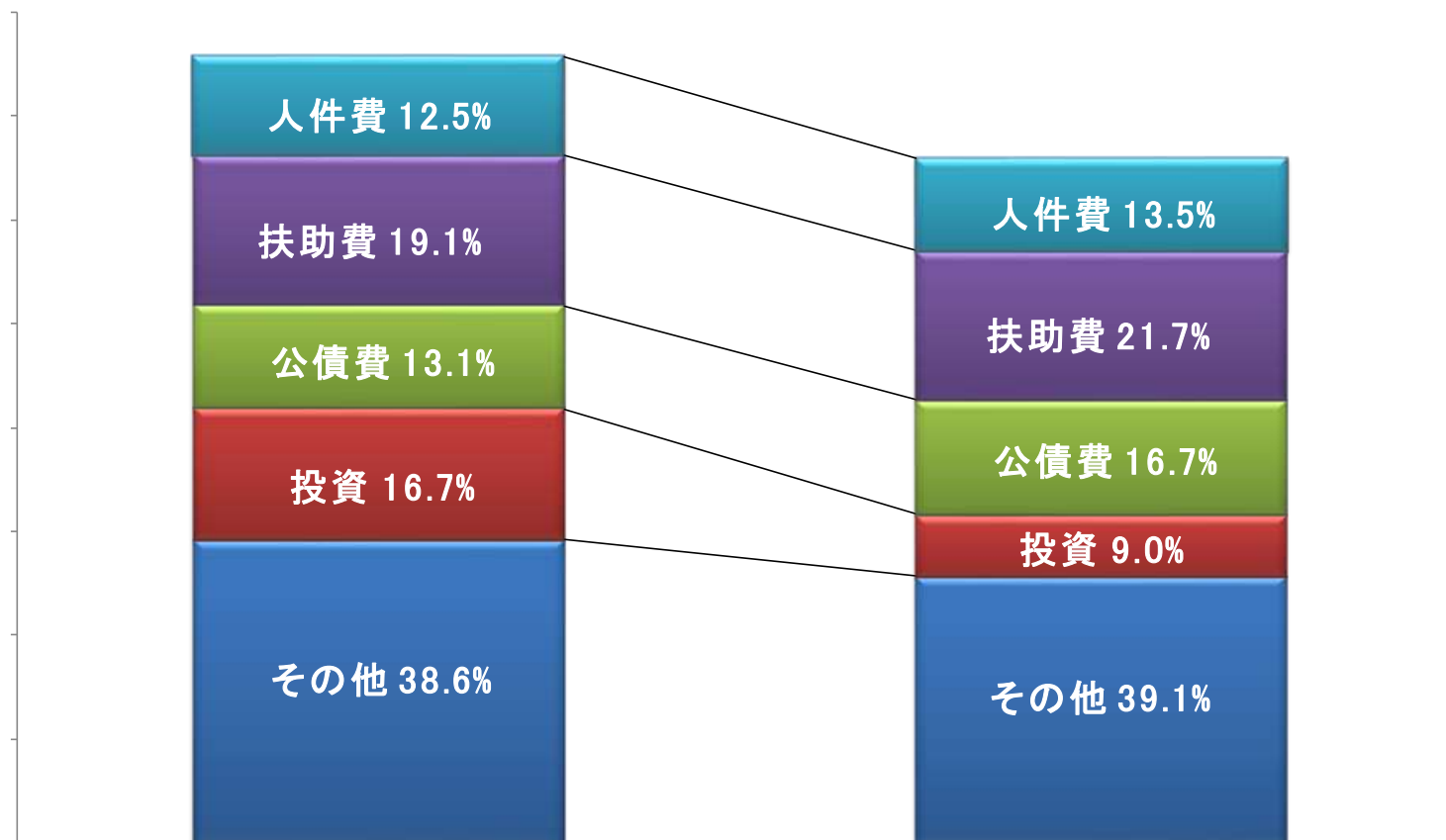
平成30年度末減債基金残高見込み 2億2,592万円

となる・・・

参考：平成30年度末財政調整基金残高見込み 3億2,933万円



一般会計予算(歳出)



H30歳出: 151億5,000万円

H29歳出: 132億円

平成30年度 予算編成のポイント

須崎市総合計画

過疎地域自立
促進計画

まち・ひと・しごと
創生総合戦略

3つの横断的な計画について具体的成果を追求し、「未来へつなぐ元気創造のまち」の実現へ！！

平成30年度一般会計歳出予算（案）のポイント

義務的経費の圧縮

（人件費・扶助費・公債費）

前年度と比較して

△8,738万円、△1.3%の減

特に公債費については、これまでの起債発行抑制と繰上償還の実施により、平成8年度以来の20億円を下回る金額となった

19億8,048万円

（前年度比△2億2,795万円、△10.3%）

繰上償還については、H24：1億400万円 H25：4億2,320万円

H26：2億4,469万円 H28：4億1,007万円

合計：11億8,196万円 実施している

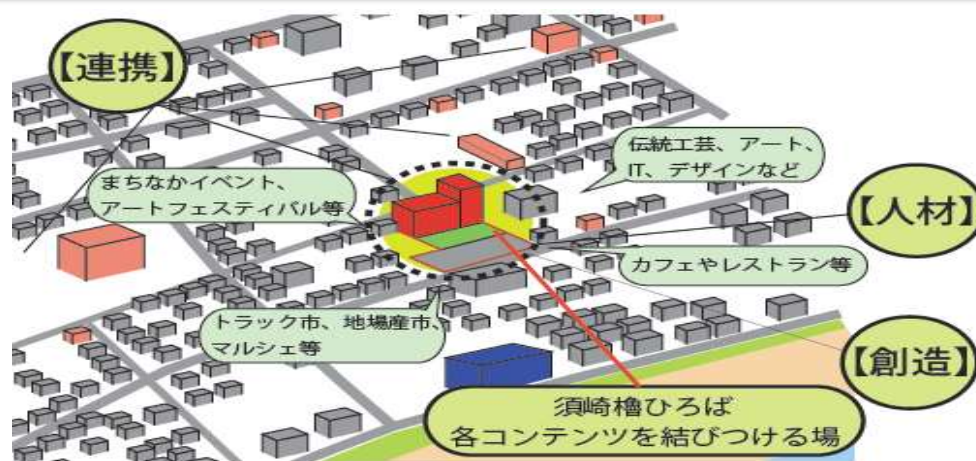
人件費については、定年退職者が5名増となったため前年度と比較して+1億1,803万円、+6.6%）の19億115万円となった

防災対策の更なる推進と地域活性化に向けたハード整備の充実による、普通建設事業費の大幅な増

24億4,977万円

(前年度比+13億3,988万円、+120.7%の増)

旧須崎保育園跡地を活用し、津波避難施設と公民館機能等を併せ持った複合施設を整備することにより、「すさき街角ギャラリー」や「すさきまちなか学舎」と一体となったまちづくりを推進！！



日の出保育園、吾桑保育園、南保育園を統合した新保育園を高台に整備することにより、地震津波対策と少子化に対応した子育て環境整備を推進！

可能な限り国・県の補助金を活用し、起債についても、後年度交付税算入の有利なものを活用！

須崎市総合計画に基づく事業

避難施設を持つ複合施設整備事業（旧須崎保育園跡地）

平成29年度3月補正予算及び平成30年度当初予算で計上。総事業費【7億5,343万円】

【平成29年度3月補正】

・津波避難施設建設事業費

※国の補正予算を活用。避難施設に係る事業費を一部、前倒して計上。【1億4,250万円】

※都市防災総合推進事業費補助金(国)2/3、補正予算債1/3を活用

【平成30年度当初予算】

・中心市街地公共施設整備事業費【4億4,593万円】

複合施設の整備に係る施工監理委託料、改修整備工事費、旧須崎保育園跡地購入費。

※空き家対策総合支援事業費補助金(国)1/2、過疎対策事業債1/2を活用

・津波避難施設建設事業費【1億6,500万円】

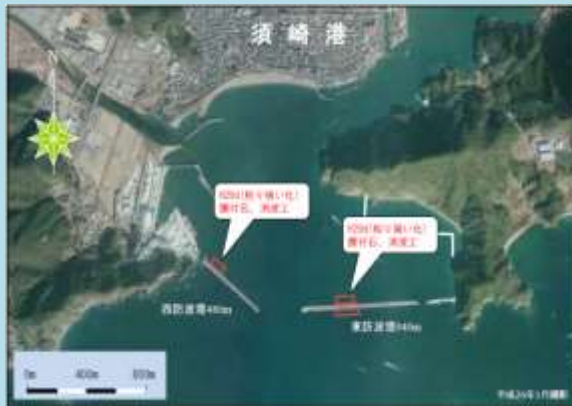
避難施設の整備に係る設計監理委託料及び整備工事費。



プロポーザル審査結果最優秀者「株式会社若竹まちづくり研究所」技術提案書より一部抜粋

漁港・港湾の高潮津波対策事業

【継続】国直轄港湾改修事業 7,031万円



※粘り強い構造への改良
H25～34年予定

過疎対策事業債充当
(充当率100%交付税算入70%)

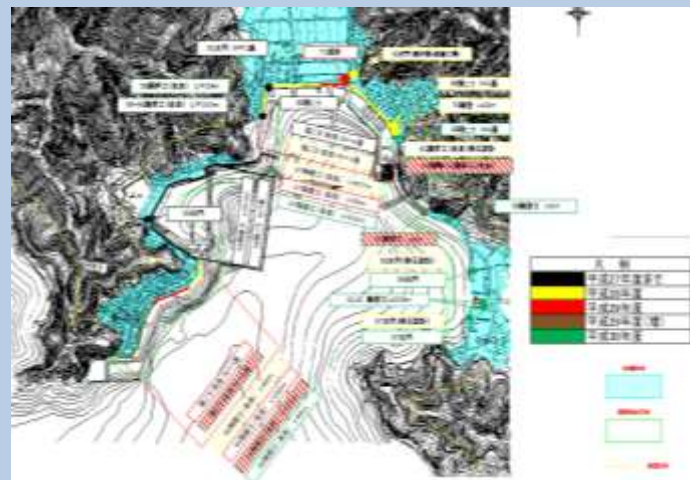
【継続】野見漁港海岸高潮対策事業費 6,531万円

(負担割合 国10/15 県3/15 市2/15)

胸壁新設 L=413m
胸壁改良 L=430m
陸閘新設 N=7基
陸閘改良 N=13基
護岸改良 L=170m
水門新設 N=1基



胸壁新設 L=23m
胸壁改良 L=830m
陸閘新設 N=4基
陸閘改良 N=7基
護岸改良 L=80m
水門新設 N=4基



平成30年度
大谷地区
陸閘こう嵩上げ工事
胸壁改良工事
水門新設工事
野見地区
胸壁改良工事

地域資源や文化等を活かした市民協働の事業

すさき街角ギャラリー運営事業【1,087万円】

指定管理による「すさき街角ギャラリー」の運営により自主事業等を通して、より地域に根付いた観光、芸術、まちづくりの拠点施設となることが期待される

「第5回 すさき七夕飾り」の様子



地域おこし協力隊活動経費【2,400万円】

人口減少や高齢化等の地方が直面する課題等の解決のため、市外から人材を受け入れた後、地域活動を行いながら、定住を図り、地域の活性化につなげることを目的とした制度
※マスコットキャラクターや防災対策等、6名分の予算を計上



「防災ママカフェ」の様子

自然環境の保全と地球温暖化防止に向けた事業

二酸化炭素排出抑制対策費 **【5,306万円】**

Co₂ 排出削減のため、市民文化会館の空調設備等の更新を行い、省エネルギー化を図る。

※二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金2/3、過疎対策事業債1/3を活用

- ・平成29年度は、本庁舎及び総合保健福祉センターを実施



子どもの健全育成に向けた教育環境整備事業

基礎学力の定着をはじめ、創造性豊かで生きる力をもった児童生徒の育成に取り組む



小中学校教育支援員配置【3,922万円】
(各小中学校に特別教育支援員を配置)

放課後児童クラブ等、児童生徒放課後対策【6,732万円】

中学校部活応援事業費【1,000万円】
(ふるさと納税を活用し、市内中学校の部活動備品購入)

教育版アクションプラン推進事業【800万円】
(未来を拓く児童・生徒応援事業、地域ぐるみ学校ぐるみ教育推進事業、ICT教育推進事業)

学校情報通信環境整備事業【2,485万円】
(ふるさと納税を活用し、多ノ郷小・朝ヶ丘中においてICT機器を導入)

外国語教育推進等事業費【422万円】 (ALTによる英語教育の推進)

新保育園建設事業費

多ノ郷小学校北側に建設予定の新保育園建設に係る事業費 **【6億9,500万円】**

【事業費内訳】

- ・園舎用地に係る測量・補償調査・造成工事実施設計業務委託料**【1,300万円】**※過疎対策事業債を活用
- ・市道多ノ郷小学校線現道拡幅工事**【1億5,000万円】**

※社会資本整備総合交付金(国)8,580万円、残余は過疎対策事業債を活用

- ・市道多ノ郷小学校線支障物件移設場所整備工事及び園舎用地造成工事**【1,831万円】**

※過疎対策事業債を活用

- ・保育協会への園舎建築補助金**【5億1,369万円】**

※保育所等整備交付金(国)1億4,679万円、高台移転整備補助金(県)1億3,158万円、残余は過疎対策事業債を活用

○須崎市立吾桑保育園

- ・場所 : 須崎市吾井郷乙 520 番地
- ・設置者 : 須崎市
- ・定員 : 60 名
- ・入園年齢 : 0.5 歳児 / 6 名 1 歳児 / 6 名 2 歳児 / 8 名 3 歳児 / 4 名
4 歳児 / 18 名 5 歳児 / 8 名 計 50 名(H27 年 3 月時点)
- ・特徴 : 桑田山のふもとに位置し、吾桑公民館と隣接している。
- ・建物の耐震性 : 旧耐震基準、耐震補強なし
- ・津波浸水の可能性 : 津波浸水域 非該当

○日の出保育園

- ・場所 : 須崎市土崎町 2 番地 27 号
- ・設置者 : 社会福祉法人 須崎市保育協会
- ・定員 : 90 名
- ・入園年齢 : 0.5 歳児 / 3 名 1 歳児 / 15 名 2 歳児 / 12 名 3 歳児 / 28 名
4 歳児 / 19 名 5 歳児 / 15 名 計 92 名(H27 年 3 月時点)
- ・特徴 : 子育て支援センター「サンサン広場」を平日 9:30～12:30、
14:15～15:15 を保育園内に開設している。
- ・建物の耐震性 : 新耐震基準
- ・津波浸水の可能性 : 津波浸水域 該当、到達予定時間 30 分

○みなみ保育園

- ・場所 : 須崎市大谷 206-2
- ・設置者 : 社会福祉法人 須崎市保育協会
- ・定員 : 45 名
- ・入園年齢 : 0.5 歳児 / 3 名 1 歳児 / 3 名 2 歳児 / 6 名 3 歳児 / 4 名
4 歳児 / 5 名 5 歳児 / 7 名 計 28 名(H27 年 3 月時点)
- ・特徴 : 野見湾が近く、須崎市立南小中学校が南に隣接している。
- ・建物の耐震性 : 旧耐震基準、耐震補強なし
- ・津波浸水の可能性 : 津波浸水域 該当、到達予定時間 30 分

日の出保育園



吾桑保育園

左図は新保育園のイメージ図です。

注：設計は、今予算で計上しており、設計後、建物の詳細が決定します。



南保育園

子育て・少子化対策事業

子育て対策及び少子化対策として保育料、医療費の軽減等を実施し、出生数の伸び悩みや人口流出等の課題解決に向けて取り組む

出生率UPへ!!!

中学校卒業までの医療費を無料化

事業費5,369万円

第2子以降の保育料・幼稚園授業料の無料化を引き続き計上 事業費8,476万円

ファミリー・サポート・センターを平成30年度より設置

事業費283万円

不妊治療の検査や治療費の一部を助成

事業費150万円

一般不妊治療 上限5万円/年、2年間

特定不妊治療 上限10万円/回、6回まで

妊婦一般健診の交通費補助

36,400円/1人当たり

事業費546万円

過疎地域自立促進計画に基づく事業

ハード事業

須崎小学校プール整備事業費 1億1,214万円



上分小中学校屋内体育館大規模改修工事費 4,641万円



高幡東部清掃組合負担金 2億3,865万円

(R D F 施設大規模更新)

道路更新防災等対策事業費 2,000万円

(中ノ島大橋改修)



市営住宅維持管理費 (雇用促進住宅購入) 5,957万円

など



ソフト事業

あったかふれあいセンター事業費 1,192万円



園芸用ハウス整備事業 3,702万円



文化会館運営費（指定管理分） 4,448万円



スポーツセンター管理費（指定管理分） 2,588万円

など



まち・ひと・しごと創生総合戦略に 基づく事業

交流人口の拡大による地域経済の活性化に向けて

- ・東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致関連事業費【4,899万円】

海外のカヌーチーム及び国内の高校・大学のトレーニング合宿受入費用を計上。また、浦ノ内坂内地区にカヌー艇庫・トレーニング室棟の新築工事費、トレーニング機器の購入費用等を計上

- ・スポーツセンター指定管理料のうちスポーツ事業に係る費用【1,008万円】

シーパーク大島及び坂内にて実施する海上スポーツレジャーに係る委託費用を計上

- ・海洋スポーツパーク構想推進事業費【773万円】

OWS大会及びドラゴンカヌー大会開催に要する費用。また、継続して実施している水ケーション事業に要する費用も計上



・海外展開事業費 **【2,630万円】**

本市へのインバウンド観光の推進のため、ジャパンエキスポ(フランス)等の海外での各イベント参加等に要する経費を計上

・マスコットキャラクターしんじょう君に関する経費 **【1,434万円】**

須崎市のPR・情報発信や須崎市民・高知県民のアイデンティティの形成、地場産品の地産外商・ブランド化の推進を行う。また、平成30年9月には、第5回ご当地キャラクターまつりinすさきを開催予定



写真:第4回ご当地キャラクターまつり



写真:ジャパンエキスポ(フランス)

地方創生推進交付金活用事業

各自治体が先進的に行う事業に、地方創生推進交付金(国費)を最大1/2活用して実施する

「平成30年度当初予算計上分」【事業費】

- ・移住促進等集落維持・再生事業費【1,064万円】
- ・須崎的文化創造戦略事業費【250万円】
- ・芸術のまちづくり事業費【300万円】
- ・マスコットキャラクター事業費(再掲)【1,434万円】
- ・産学官連携地方創生事業費【588万円】
- ・東京オリンピック・パラリンピック
合宿誘致関連事業費(再掲)【4,899万円】
- ・観光費(観光漁業促進事業費委託料)【100万円】
- ・体験観光推進事業費【550万円】
- ・地域自主組織運営事業費【1,471万円】
- ・スポーツセンター管理費(再掲)【3,595万円】
- ・海洋スポーツパーク構想推進事業費(再掲)【773万円】



まち・ひと・しごと創生総合戦略の実現に向けて

事業名	担当課	金額(万円)			
園芸用ハウス整備事業費	農林水産課	3,702	20	幼児健康診査事業費	健康推進課 112
産地パワーアップ事業費	農林水産課	18,315	21	母子保健事業費	健康推進課 2,239
森林整備地域活動支援推進事業費	農林水産課	135	22	子育て世代包括支援センター事業費	健康推進課 307
水産多面的機能発揮対策事業費	農林水産課	74	23	子育て支援金支給事業費	子ども・子育て支援課 450
漁業生産基盤維持向上事業費	農林水産課	590	24	子育て医療応援事業費	子ども・子育て支援課 5,369
水産資源保護増殖事業費	農林水産課	965	25	重度心身障害児者医療費	福祉事務所 5,170
新規漁業就業者支援事業費	農林水産課	561	26	ひとり親家庭医療費	子ども・子育て支援課 1,104
須崎の魚まつり事業補助金	元気創造課	35	27	ファミリー・サポート・センター事業費	子ども・子育て支援課 283
移住促進等集落維持・再生事業費	元気創造課	1,698	28	放課後児童クラブ推進事業費	生涯学習課 6,152
体験観光推進事業費	元気創造課	550	29	特別支援教育支援員配置事業費	学校教育課 3,922
マスコットキャラクター事業費	元気創造課	1,434	30	外国語指導助手配置事業費	学校教育課 940
海外展開事業費	元気創造課	2,630	31	集落支援員配置事業費	元気創造課 300
国際交流員招致事業費	元気創造課	475	32	あったかふれあいセンター事業費	長寿介護課 1,192
道の駅管理運営事業費	元気創造課	518	33	地域自主組織運営事業費	生涯学習課 1,471
東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致関連事業費	プロジェクト推進室	4,899	34	鳥獣被害防止総合対策事業費	農林水産課 726
海洋スポーツパーク構想推進事業費	生涯学習課	773	35	集約都市形成支援事業費	建設課 300
芸術のまちづくり事業費	元気創造課	300	36	ゆめのあるまちづくり応援事業費	企画政策課 1,000
須崎的文化創造戦略事業費	元気創造課	250	37	産学官連携地方創生事業費	プロジェクト推進室 588
すさぎがすきさ奨学金返還支援事業費	企画政策課	276		計	69,806

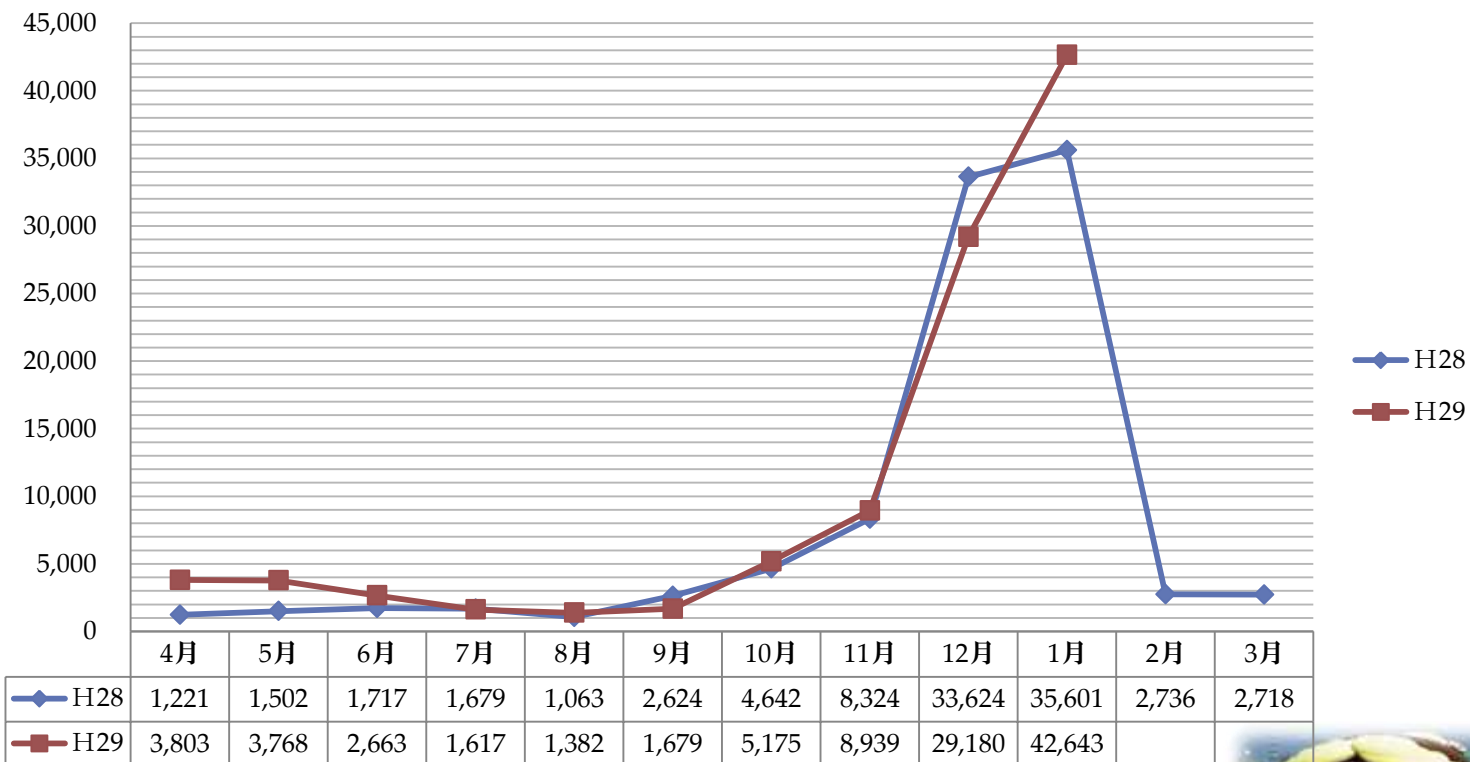
「ふるさと納税を活用した事業」

須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンで掲げた
若い世代の人口流出に歯止めをかけ、出生率向上のために阻害要因を取り除くために

「ふるさと納税」で積立てた基金を財源として、子育て支援・若者定住などに新たな施策を展開！！

事業名		事業費	ふるさと納税充当額	備考	単位：万円
1	施設等整備基金積立金	10,001	10,000	給食施設整備分	
2	すさきがすきさ応援事業費	50,000	50,000	ふるさと納税返礼品関係	
3	須崎的文化創造戦略事業費	250	125	みらい塾開催	
4	芸術のまちづくり事業費	300	150	現代地方譚	
5	マスコットキャラクター事業費	1,434	717	しんじょう君活動経費	
6	プロジェクト推進事業費	203	91	モンベルフレンドエリア登録料	
7	すさきがすきさ産業振興推進事業費	1,017	1,000		
8	ゆめのあるまちづくり応援事業費	1,000	1,000	企画：750、総務：250	
9	すさきがすきさ奨学金返還支援事業費	276	276		
10	東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致関連事業費	4,899	315	合宿受入委託：165、機器購入：250	
11	海外展開事業費	2,630	910	その他：JLOP、業者負担金	
12	福祉タクシー事業費	1,298	176	対象拡大予定分	
13	子育て支援金支給事業費	450	450	第3子に15万円支給	
14	母子保健事業費	2,239	546	妊婦健診通院費助成分	
15	観光費	808	50	観光漁業促進事業費委託料：100	
16	体験観光推進事業費	550	275	民泊、修学旅行受入委託	
17	学校情報通信環境整備事業費(多小)	1,500	1,500	ICT機器整備事業委託分	
18	学校情報通信環境整備事業費(朝中)	900	900	ICT機器整備事業委託分	
19	中学校部活応援事業費	1,000	1,000	部活動備品購入	
20	地域自主組織運営事業費	1,471	310	推進事業：175、管理運営委託料：135	
21	スポーツセンター管理費	3,726	504	指定管理委託スポーツ分	
22	海洋スポーツパーク構想推進事業費	773	336	水ケーション：21、ドラゴン、OWS補助金：315	
24	保育園第2子無償化対応分		3,121		
25	幼稚園第2子無償化対応分		161	保育料等第2子無償化対応分	
計			73,913		

ふるさと納税寄付額（月別）



たくさんの寄付ありがとうー☆

すさがすきさ応援基金積立金残高:6億9,155万円
(平成29年度末見込み)

